

郡家空手道部・船岡空手道部
全国大会へ！



全国大会に出場する郡家・船岡空手道部所属の子どもたち

令和5年度鳥取県小学生空手道選手権大会が5月7日（日）に開催されました。「郡家空手道部」の石破 絢仁さんが組手競技・小学1年男子の部で優勝、亀井結田さんが形競技・小学3年女子の部で2位、「船岡空手道部」の西原一希さんが組手競技・小学4年男子の部で3位、森木寛太さんが組手競技・小学6年男子の部で優勝と優秀な成績を収めました。

来る8月7日～9日に東京都で開催される第23回全国少年少女空手道選手権大会に県代表として出場します。4人は「県代表として一つでも多く勝ちたい」と意気込みを語りました。応援よろしく願います。

子ども自転車鳥取県大会
八東小学校が優勝！

第52回交通安全子ども自転車鳥取県大会が6月24日（土）、三朝町で開催され、八東小学校の児童8人が出場。団体の部でAチームが優勝、Bチームが準優勝を果たし、個人の部では城光寺彩乃さんが優勝、中田志和さんが準優勝、藤田真之介さんが3位と優秀な成績を収めました。

優勝したAチームは、8月9日（水）に東京ビックサイトで開催される全国大会に出場します。



Aチーム：城光寺彩乃、中田志和、藤田真之介、植木まりあ
Bチーム：高原史凜、西田里依、藤田ゆえ、内田八佑（敬称略）

誰もが安心して暮らせるまちを
認知症サポーター養成講座開催



認知症サポーターについて講義を受ける生徒ら

認知症を正しく理解し、声掛けや見守りで手助けする認知症サポーター養成講座を6月13日（火）、八頭高等学校で開催しました。

この講座は、地域包括支援センターが町内各会場で開催しているもので、同校「看護医療類型」の3年生18人が受講。認知症の症状や治療を知り、本人や家族の気持ちについて理解を深めました。また、さりげない声掛けや見守りが支援につながることを学び、一人一人が地域や家庭でできることを考えました。

終了後、全員がサポーター認定カードを受け取りました。

若者の県内就職促進に向けた
要請書を八頭町商工会へ提出

町とハローワーク鳥取は、若者の県内就職促進に向けた要請書を7月14日（金）、八頭町商工会に提出しました。

今年3月の新規高等学校卒業者の就職内定状況は100%でしたが、雇用のミスマッチの解消や早期離職防止に向けた雇用環境の改善が課題となっています。主に、町内の商工会員に対して、高等学校卒業生も含めた若者の県内就職促進に向けた職場環境整備などを要請しました。

物価高騰等の影響が長期化する中、八頭町・高等学校・ハローワーク・商工会が連携して雇用環境の改善に引き続き取り組んでいきます。



吉田町長（左）が八頭町商工会北村会長（中央）に要請書を提出